



特定非営利活動法人 女性技術士の会

ニュースレターvol.18



あけましておめでとうございます。午の年、本法人も天馬のごとく大きく飛躍したいと思います。冷え冷えとした大気が痛いほどで、寒さはまさしく今が極みといったところです。インフルエンザやノロウィルスなどが猛威を振っています。予防と感染対策を確実にしましょう。

本ニュースレターは、特定非営利活動法人女性技術士の会会員のみなさまへ、本法人の活動内容を中心にお知らせいたします。第18号では、2013年9月～2014年1月の活動報告、リレーエッセイ、運営報告、今後の活動予定などをお届けします。今回も楽しい記事が満載ですので、どうぞお楽しみください。

なお、ニュースレターではみなさまからの投稿記事を募集しますので、仕事のこと、趣味のことなど、お気軽に投稿してください。詳細は巻末のアドレスまでお問い合わせください。

CONTENTS		
活動報告		2 ページ
■ 2013/09/14-16	2013 APNN Meeting and 2013 IConWiST	2 ページ
■ 2013/10/17	第7回日韓女性技術士交流会（詳細報告）	2 ページ
■ 2013/11/09	おもしろいまちづくりシンポジウム 第6弾	3 ページ
■ 2013/11/12	第5回日中韓女性科学技術指導者フォーラム	3 ページ
■ 2013/12/15	第20回技術サロン（WPETF 活動への協力）	4 ページ
新理事の挨拶		4 ページ
■ 宮地奈保子さん	「ユニバーサルデザインを目指して」	4 ページ
リレーエッセイ		5 ページ
■ 原田奈美さん	「複雑・高度化する情報セキュリティ脅威」	5 ページ
技術サロン参加学生からの感想		6 ページ
■ YOさん	「技術サロンの感想」	6 ページ
運営報告		7 ページ
今後の活動予定		7 ページ
■ 2014/02/8	平成26年 新年会	7 ページ
■ 2014/03/15	第21回技術サロン（WPETF 活動への協力）	7 ページ
■ 2014/10/19	第8回日韓女性技術士交流会	8 ページ
■ 2014/10/23-25	ICWES16（国際女性技術者・科学者会議）	8 ページ

活動報告（2013/9～2014/01）

2013 APNN¹ Meeting and 2013 IConWiST²

- ◆ 日 時：2013年9月14日（土）～9月16日（月）
- ◆ 場 所：台湾台北市ハワード・インターナショナル・ハウス
- ◆ 主 催：INWES³、TWiST⁴、KWSE⁵
- ◆ 参加者：田中令子
- ◆ 概 要：1日目（9月14日）はオープニングセレモニーの後、第3回 APNN Meeting にて各国代表によるジェンダー、教育などの問題や取組みに関する報告があった。2～3日目（15、16日）は IConWiST にて女性のキャリア、ワークライフバランス、起業家精神、リーダーシップなどに関する6つのセッションとパネルディスカッションが行われ、活発に意見交換された。日本からは、APNN Meeting に菅原香代子氏（INWES Japan）、IConWiST に小川眞里子氏（三重大学特任教授）が登壇された。
- ◆ 感 想：今回、海外の国際会議は初参加だった。全ての会議、ポスターセッション、晚餐会が同じ敷地内で行われ、各国の参加者と交流する時間がたっぷりとれた。リラックスしたムードの会議や力強く話すアジアの女性リーダーからパワーをもらい、有意義に過ごすことができた。

第7回日韓女性技術士交流会（詳細報告）

- ◆ 日 時：2013年10月17日（木）15:00～18:00
- ◆ 場 所：韓国京畿道水原市 IBIS Ambassador Suwon Hotel 3階会議室
- ◆ 活動形態：共催
- ◆ 主 催：韓国技術士会女性委員会・特定非営利活動法人女性技術士の会
- ◆ 参加者：日本側；石田、木村了、千木良、中西、平永、廣瀬（6名） 韓国側；女性技術士15名
- ◆ 経 緯：7年前より（公社）日本技術士会日韓技術士国際会議のプレ・イベントとして女性技術士シンポジウムを開催
- ◆ 目 的：日韓両国の女性技術士の情報交換・スキル向上・親睦
- ◆ 概 要：大会テーマ「未来科学技術時代における技術士の役割」
韓国側発表「活動報告」李美蘭氏



「The energy saving technology in the present state」許誠云氏

日本側発表「活動報告」木村了

「未来科学技術時代における技術士の役割一つよくしなやかにー」石田佳子

文化交流 韓服体験

シンポジウム後、韓国式フグ料理店にて食事会

¹ APNN：Asia and Pacific Nation Network

² IConWiST：International Conference on Women in Science and Technology

³ INWES：The International Network of Women Engineers and scientists

⁴ TWiST：The society of Taiwan Women in Science and Technology

⁵ KWSE：The Association of Korean Scientists & Engineers

■ おもしろいまちづくりシンポジウム 第6弾

－ 生きもののいるまちづくり（生物多様性は必要か？） －

◆ 日 時：2013年11月9日（土）10:30～12:00

◆ 場 所：日本科学未来館 サイエンスアゴラ会場

産業技術総合研究所臨海副都心センター別館 11階会議室1

◆ 活動形態：主催

◆ 協 賛：INWES Japan⁶

◆ 講 師：

亀山章氏 東京農工大学名誉教授 特定非営利活動法人地域自然情報ネットワーク理事長

澤田みどり氏 恵泉女学園大学准教授 特定非営利活動法人日本園芸療法研修会代表

◆ コーディネーター：

井本郁子 本法人会員、特定非営利活動法人地域自然情報ネットワーク副理事長

◆ 参加者：会員 15名、一般参加者 34名

◆ 経 緯：おもしろいまちづくりシンポジウムは、これまでハード整備、子育て、防災、エコ、環境教育と様々な視点からまちづくりを考えてきたが、今回は生物多様性をテーマにし、シンポジウム形式（講師講演＋ディスカッション）で行った。

◆ 目 的：近年、生物多様性の重要性が注目されている。都市における生態学や環境学において第一人者である亀山氏と園芸療法の分野で植物が人に及ぼす効用について実践されている澤田氏に講演していただいた。その後参加者からの質問に答える形でディスカッションを行った。

◆ 内 容：亀山氏は、地域の風土や文化に育まれる「動物観」という観念を独自に定義された経緯や、「動物観」が、自然科学、社会科学、時には環境行政にまで影響を与えること、「動物観」を考えながら生きものを取り巻く環境を見ると面白いという内容であった。澤田氏はご自身の経験から、植物を育てることはその人の社会性を育てることや、高齢者や障害者のリハビリに役立つ、という内容であった。講演後に参加者から質問を募り、講師が質問に答えていった。

■ 第5回日中韓女性科学技術指導者フォーラム

◆ 日 時：2013年11月12日（火）

◆ 場 所：日本大学会館 2階大講堂

◆ テーマ：科学技術分野における女性研究者のリーダーシップ育成教育

◆ 活動形態：INWES Japan への協力

◆ 主 催：日本大学、INWES Japan

◆ 対 象：技術者及び技術士を目指す女子学生・女性

◆ 参加者：岩熊、木村了、井本、山本、石田、中野、藤井（7名）

◆ 内 容：

セッション1 「次世代女性科学技術者の育成」

セッション2 「大学におけるキャリア教育プログラム」

セッション3 「女性科学技術者のリーダーシッププログラム」

本法人からは「女性技術者の社会的現状、我々の役割と活動」というタイトルで山本敬子が日



⁶ INWES Japan：国際女性技術者・科学者ネットワーク 日本支部

本での女性技術者が置かれている状況を説明すると共に、これら様々な問題に対して我々が担うべき役割と活動を発表した。若手女性研究者の研究発表ポスターセッションも行われた。シンポジウム終了後は小石川後楽園涵徳亭にてバンケットを開催した。本法人メンバーによるゲストの茶道体験から始まり、日本情緒豊かな中での会席料理、参加者による日舞等和気藹々とした雰囲気の中、参加者 42 名（本法人参加者 12 名）で盛大かつ和やかな交流が行われた。



■ 第 20 回技術サロン（WPETF⁷活動への協力）

- ◆ 日 時：2013 年 12 月 21 日（土）13：30～16：00
- ◆ 場 所：（公社）日本技術士会 荳手第 2 ビル
- ◆ 活動形態：協力
- ◆ 主 催：（公社）日本技術士会 男女共同参画推進委員会
- ◆ 参加者：主催者；石田、岩熊、角田、小林、笹尾、平塚、その他委員 2 名
一般参加者；9 名（女子学生 3 名、社会人 6 名） ※アンダーライン付記は本法人会員
- ◆ 経 緯：WPETF の主な活動目的の一つである女性技術者のキャリア形成支援事業の一環として、JABEE 課程と技術士制度の説明及び先輩女性技術士との懇談を企画したもの。
- ◆ 目 的：技術者を目指す女子学生が、技術者としての自分の姿を思い描き、学校での勉学をもとに、充実したキャリアを積んでいけるよう、女性技術士と意見交換をする場を提供すること。
- ◆ 概 要：技術士取得に関する質問や部門の選択に関する相談、女性技術者に対する職場の対応についての相談などについて、参加者及び主催者の活発な意見交換が行われた。

新理事の挨拶

■ 宮地奈保子（建設部門） 「ユニバーサルデザインを目指して」

昨年 10 月から理事を務めさせていただくことになりました。会で活動を始めて 5 年、これまでは企画部で主にまちづくりシンポジウムのお手伝いをしていたので、他の部の活動にはうとい身ではありますが、会の様々な活動に、多くの会員が楽しみながら参加していけるように頑張っ参りますのでよろしくお願ひ致します。

私は東京の小さな建設コンサルタント事務所で働く造園設計の技術者です。ちびっこが遊ぶ街区公園、サッカー場や野球場（運動公園）、城跡や古民家を再現する歴史公園、植物園・動物園そして墓園。「園・苑」という名称が付くものはなんでも引き受けています。

公園というのは、風土や住民のニーズにより、同じものがないので、新しい物好きの私には本当に面白い仕事です。物件毎に、子どもを観察し、スポーツを観戦し、歴史を学ぶ。時には墓地法を広げてみたり。若い頃は会社を住み処として？仕事をしてきました。

しかし、仕事の幅を広げるためにも、会社の中で資料に埋もれてばかりではいけないと思うようになりました。今では、女性技術士の会での活動や、開拓農地の営農の手伝い、お茶やお花のお稽古等々、自分でおもしろいなと思う社外活動には、おっくうがらずに参加する、誘われたら断らな

⁷ WPETF：Women Professional Engineers Task Force、（公社）日本技術士会登録グループ

い、をモットーにしています。

さて、社外活動の中で、仕事にも直結し大切にしている活動に「ユニバーサルデザイン共同研究会」があります。ユニバーサルデザイン（以下 UD）……、みなさまも耳にされたことがあると思います。高齢者や障害者、外国人やベビーカー親子等々が、社会生活に難なく参加できるようにするための、まちづくりデザインです。段差を無くし、手すりを付け、わかりやすい案内を設置する、といった施設のデザインもあれば、リハビリ施設と公園を隣接させたり、障害者スポーツの普及を図ったりといった社会システムのデザインもあります。当研究会では、UD を推進し、誰もが住みやすく快適なまちをつくるための活動を行っています。

近年、UD 化はかなり進み、建築物、公共施設、交通施設における UD にはめざましいものがありますが、路上観察をしていると、過渡期の施設もまだ多く残っており「惜しい！」例を見付けることも意外と多いのです。（結構楽しいです）



車いすでも見やすい形の解説板を階段の途中に設置した……



視覚障害者用の触知サインを植栽帯の中に設置した……



よく見ると3種類のブロックが……

UD の普及を図り、たくさんの人々が楽しく過ごすまちをつくる。実益を兼ねた社外活動ですが、6年半後の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、「おもてなしだ！」（倍返しだ！の口調）と言えるようなまちにしていきたいと考えています。

リレーエッセイ

■ 原田奈美（情報工学部門） 「複雑・高度化する情報セキュリティ脅威」

ある日、「女性技術士の会の広報部」から「本法人理事長木村了のテレビ出演のお知らせ」というメールが届いたとしたら、そして本文に出演日時、チャンネル名、番組名が詳細に記されており、「詳細は下記の URL をご覧ください。http://www～」などとあったら、多くの人は開いてしまうでしょう。

また、自分の会社の人事部らしい発信者名で、「人事異動通知」「昇給のお知らせ」「履歴書」などというタイトルの添付ファイル付きのメールが自分あてに送られて来たら、こちらも、多くの人が開いてしまうことでしょう。

実はいま、このような手口の「標的型攻撃」という複雑な情報セキュリティ脅威が世界中で起きているのです。このようなメールや URL を開くと、画面が壊れたり変なメッセージがでてきたりすることなく、なにも起こらずに終わります。ところが、特定の外部サーバと通信するソフトウェア（マルウェア）が勝手にインストールされて各自のメールのやりとりを盗んだり、さらにその先にある社内のサーバに侵入されて情報を抜き取ったりすることが報告⁸されています。

これらは、送信者名として実在する信頼できそうな組織名や個人名を詐称するために、様々な手

⁸ 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）セキュリティセンター「標的型攻撃メール」についてより。
http://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/pr2012/general/02_targeted_attack.html

法でメール受信者が不信感を抱かないように「だましのテクニック」を使ってきました。冒頭にあげた本法人の関係者名や社内部門のように、発信者名を偽るのもそのひとつです。ウィルス検知ソフトでも検知できなかつたり、サーバにマルウェアを送ったあと PC の電源を切ると消滅したりするものもあります。

私の現在の仕事は、このような最近の情報セキュリティ脅威に対抗するための技術者を育成する仕組みを考えることです。一言で書きましたがこの文章を分解すると、①「最近の情報セキュリティ脅威」や ②「それらに対抗するための技術者」及び ③「その人材を育成する仕組み」という3の要素を合わせて考える必要があります。それぞれのパーツ自体が難しく、組合せることにより、奥が深くてさらに面白いです。

政府は2013年6月14日に「世界最先端 IT 国家創造宣言」⁹を閣議決定しました。この中には「教育環境自体の IT 化（ソフト・ハードを含むインフラ）、国民全体の IT リテラシーの向上、国際的に通用しリードする実践的な高度 IT 人材の育成（人材育成・教育レベル）及び教育内容の面での情報教育の推進（レベルに応じた教育内容）を検討し、必要な施策を実行する必要がある。」という項目があります。これを受けて、人材育成について具体化した施策（創造的 IT 人材育成方針）も策定されています。学校教育や国民全体にも情報セキュリティ意識を IT リテラシーの一環として定着させることや、高度な IT 人材を育成することも含まれています。



いまや生活や業務に IT は欠かせません。このため、IT 企業の技術者だけではなく、一般企業、官公庁、学校、病院などにもそれぞれ IT を担当する人が存在します。そのような人たちも本業と兼務しながら、情報セキュリティスキルを向上させる必要があるのです。

ところで、人材育成は時間がかかるものであるために、「企業に必要な人材は外から買ってくればよい」という考えかたもあります。しかし、情報セキュリティに関しては、自社や自組織の状況を見極めながら、適切なセキュリティ対策を検討する高度な情報セキュリティ人材が必要です。このような人材を外部から調達することは難しく、やはり時間やコストをかけても重要な人材は育成するということが必要になると考えます。

今後私は、情報セキュリティ人材の具体的な育成方法や、人材育成の効果測定の方法等について研究していく予定です。

技術サロン参加学生からの感想

■ YO さん（福島工業高等専門学校 機械・電気システム工学専攻）「技術サロンの感想」

今回、技術サロンに参加できたことは私にとって本当にいい経験になったと思います。

技術士という資格についてそれまでは、そういう資格があり、自分が JABEE 課程にあるから専攻科の修了と同時に技術士補にはなれるという程度しか知りませんでした。

技術サロンで技術士および技術士制度についての説明を聞いたことで、技術士という資格に対する理解がより深まったように思います。それだけでなく、技術士の方々やこれから技術士を目指そうという方々、技術者の方々のお話を実際に伺うことができたことがなによりいい経験となりました。

意見交換の場では、私達学生や社会人になって1年目の方々の質問や悩み事に対して解決するた

⁹ 内閣府「世界最先端 IT 国家創造宣言について」

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/kettei/pdf/20130614/siryu1.pdf>

めのアドバイスや意見を頂きました。悩み事や質問を考えながらみなさんの悩みや質問を聞いていましたが、悩み・質問に対するアドバイスがそれぞれご自身の経験や見聞からくるものばかりで、本には書いていない、理論とは違う実際の現場で仕事をされている方ならではの説得力あるアドバイスを頂くことができました。

私自身が始めのうちに抱いていた疑問は「どうして技術士を目指したのか」というようなものでしたが、学生では持てない悩みやそれに対するアドバイスや経験談を聞くうちに、その疑問は無くなり代わりに「どうしてそんなにモチベーションを高い状態で維持することが出来たのか」と訊いてみたくなりました。就職したらその企業や組織ですっと働き続けることが普通である、と思っていたのですが、技術サロンに参加していらっしゃった方々の中には転職を一つの手段として考えている方や、すでに実行されている方がいらっしゃるのをお話の中から伺って「その意志の強さはどこから来るのか」という疑問も湧きました。

そのことについて実際にお聞きしてみると、自分が必要としてその方向に努力していると必要な情報やチャンスの方から自分に近づいてくる、目標の為にアンテナを伸ばしておくとなんとも必要なものやタイミングが見えてくる、と言われました。何事も自分次第なのだ、と納得すると同時に私もこの方たちを見習って常にアンテナを伸ばさなくてはならないと感じました。

いずれ技術者として社会に出る私ですが、今のうちから今回技術サロンでお話しを伺う事が出来た方々のように常に向上心を持ち目標に向かって努力し、アンテナをしっかりと伸ばしていきたいと改めて思いました。

今回、技術サロンに参加することが出来たことは私にとって本当に貴重な経験となりました。この経験を今後の生活に活かしていきたいと思います。

技術サロンに参加させていただき、本当にありがとうございました。

運営報告

主体	日時	議題
理事会	10月12日(土) 10:00~12:00	各部会活動報告及び部会固有活動の確認、現行プロジェクト等今期活動の確認(特に近々のシンポジウム、日韓女性技術士交流会、日中韓女性科学技術指導者フォーラムの進捗)、新理事の選任等
	12月7日(土) 10:00~12:00	各部会活動報告、ホームページリニューアル、助成金応募、新年会日程等
企画部会	10月29日(火) 19:00~21:00	おもしろいまちづくりシンポジウム第6弾 打合せ
広報部会	1月17日(金) 19:00~21:30	理事会協議内容の伝達、ニュースレター(vol.18、vol.19)、本法人ホームページのリニューアルについて、他
総務部会	—	会計および入退会、メールアドレス等変更に関する事務 各種印刷物の印刷および発送の手配
国際部会	11月12日(火)	第5回日中韓女性科学技術指導者フォーラム開催協力
	12月26日(木)	ICWES-16 参加申し込み及びアブストラクト作成

今後の活動予定

2014年 新年会

- ◆ 開催日時：2014年2月8日(土) 17:00 開場、17:30 開宴(初めの30分間は会からの報告)
- ◆ 開催場所：小石川後樂園 涵徳亭
- ◆ 内容：今年度新規に正会員・協力会員・賛助会員になられた方の歓迎会も兼ねて行う。
また、本法人に関連する外部の方々との懇親も図る。
- ◆ 会費：4,000円程度

- 第21回技術サロン（WPETF 活動への協力）
- ◆ 日 時：2012年3月15日（土）13:30～16:00
- ◆ 場 所：（公社）日本技術士会 荻手第2ビル
- ◆ 対 象：技術者及び技術士を目指す女子学生・女性
- ◆ 概 要：「技術士」資格に関する説明、意見交換会
- ◆ 定 員：15名
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 申込先：廣瀬由紀 wpetf@pej-lady.org

- 第8回日韓女性技術士交流会
- ◆ 日 時：2014年10月19日（日）予定 時刻未定
- ◆ 場 所：松山市
- ◆ 主 催：特定非営利活動法人女性技術士の会
- ◆ 経 緯：7年前より（公社）日本技術士会 日韓技術士国際会議のプレ・イベントとして女性技術士シンポジウムを開催
- ◆ 目 的：日韓両国の女性技術士の情報交換・スキル向上・親睦
- ◆ 概 要：シンポジウム、食事会などを予定



2007 第1回日韓女性技術士交流会 in Seoul

- ICWES16¹⁰（第16回国際女性技術者・科学者会議）
- ◆ 日 時：2014年10月23日（金）～25日（土）
- ◆ 場 所：米国ロサンゼルス
- ◆ 主 催：INWES、SWE¹¹
- ◆ 内 容：今回はアメリカ最大の女性技術者組織である SWE と共



催で行われる。これまでのような INWES 会員だけの交流ではなく、国際的に活躍している 6000 人規模の女性技術者が参加する見込みである。



本法人からは、前回の ICWES15 で開催したワークショップ「Women Professional Engineers at Work」サブタイトル：「よその国の労働事情はどうなっているか聞いてみましょう」の第2弾を開催予定。また、個人として、ポスターセッションでの発表を予定している会員もいる。発表はせずに参加するだけでも意義がある楽しいイベントなので、会員のみならず、ぜひ参加してください。

http://inwespess.cafe24.com/wp-content/uploads/2013/10/ICWES16_PresentationApplication_Sept-2013.pdf#search='ICWES16'

ニュースレターについてのご意見・ご感想はこちらまで：info@pej-lady.org
 2014年第1号 通巻第18号 発行責任者：特定非営利活動法人 女性技術士の会 理事長 木村了

¹⁰ ICWES16：The 16th International Conference of Women Engineers and Scientists

¹¹ SWE：Society of Women Engineers